

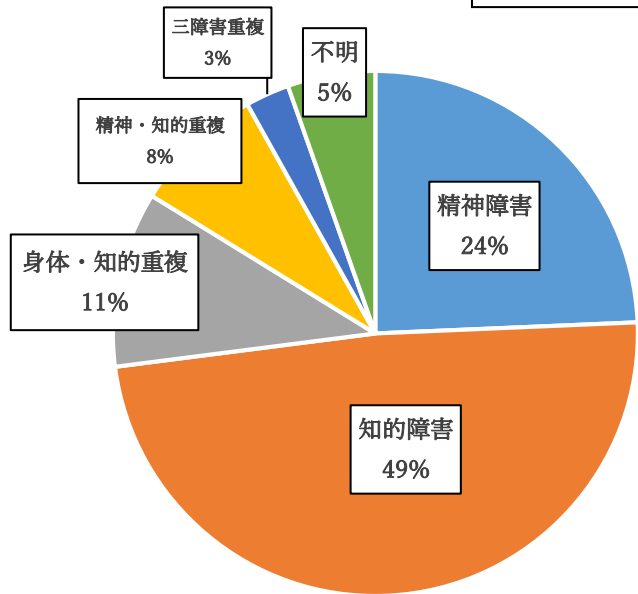
地域生活支援拠点システム運営状況報告 (令和5年3月末時点)

資料 5-1

1. 緊急受け入れ対応状況

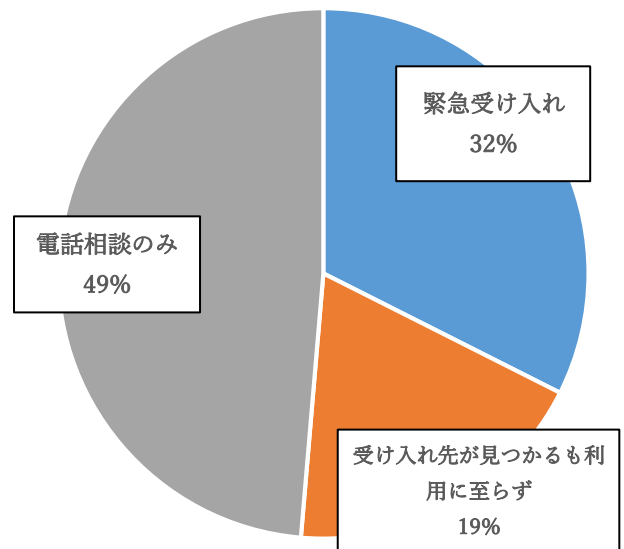
■ 緊急対応件数 (R4.4月～R5.3月)

障害種別	対応件数
精神障害	9件
知的障害	18件
身体障害	0件
身体・知的重複	4件
精神・知的重複	3件
身体・精神重複	0件
三障害重複	1件
不明	2件
合計	37件



■ 対応方法内訳

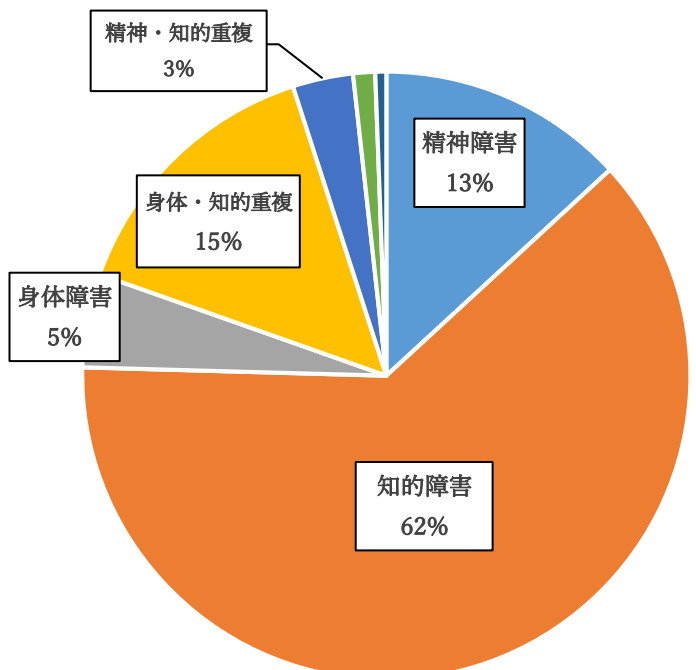
対応方法	対応件数
緊急受け入れ	12件
受け入れ先が見つかるも利用に至らず	7件
電話相談のみ	18件
傾聴支援	0件
合計	37件



2. 事前登録状況 (累計)

■ 事前登録者数 (R1.9月～R5.3月)

障害種別	登録者数
精神障害	47人
知的障害	215人
身体障害	17人
身体・知的重複	50人
精神・知的重複	11人
身体・精神重複	5人
三障害重複	2人
合計	347人



地域生活支援拠点システム運営状況報告 (令和5年3月末時点)

3. グループホーム連絡協議会

■参加事業所数（R5.3月末時点）

- ・船橋市内56事業所中、53事業所

■活動内容

- ・船橋市グループホーム連絡協議会参加事業者には毎月空き情報等収集し、一覧表を船橋市障害福祉課、基幹相談支援センターに提供している。
- ・関係機関や利用希望者からの問い合わせに対し、特性や希望等を聞き取ったうえで、空き情報や問い合わせ先等の情報提供や利用支援を行う。
- ・グループホーム運営事業者からの問い合わせに対し、立ち上げ支援や運営支援等の相談に応じている。
- ・事務局担当職員やコーディネーター、相談員が訪問の了承を得られた事業者のホームに訪問し、情報収集や意見交換等を行っている。令和4年4月から令和5年3月末までの間に14事業所と面談し、意見交換を行っている。

■事業所訪問での聞き取り内容（抜粋）

- ・ホーム数、定員、建物の形状、設備等基本情報。
- ・スタッフの勤務体制、夜間、休日の支援体制と研修体制。
- ・身体介助、服薬支援、通院支援、金銭管理、余暇支援等のサービス提供。
- ・ホームの特徴とセールスポイント等。
- ・現在入居中の利用者状況。
- ・あんしんねっと船橋からの緊急受け入れの打診に対応できるか。

■グループホーム連絡協議会 開催状況

- ・第1回：令和4年12月2日（金）
参加事業所数31事業所 参加者39名
船橋市障害福祉課6名 基幹相談支援センターふらっと船橋1名
大久保学園3名
- ・開催内容
 - (1) コロナ禍での活動報告
 - (2) 船橋市より施設整備状況について
 - (3) 質疑応答

地域生活支援拠点システム運営状況報告 (令和5年3月末時点)

4. 地域生活支援拠点システム運営委員会開催状況

■第1回 令和4年8月1日(月)

- (1) 地域生活支援拠点事業実施報告
- (2) 地域生活支援拠点システム運営評価
- (3) 地域生活支援拠点システム 第1期終了に関する報告
 - ・アンケートについて
 - ・面的整備についての確認
 - ・第2期に向けた運営員構成について
- (4) 困難事例ケースの情報共有
- (5) 地域生活支援拠点「あんしんねっと船橋」広報チラシ及びパンフレットの扱い等
- (6) その他
令和4年度第2回拠点運営委員会での議題確認

■第2回 令和4年12月26日(月)

- (1) 地域生活支援拠点事業実施報告
- (2) 地域生活支援拠点システム 第2期に関する報告
 - ・拠点コーディネーターの役割確認
 - ・グループホーム連絡協議会のオブザーバー参加について
 - ・面的整備についての考察
 - ・次年度に向けた運営員構成について
 - ・活動報告書の作成について
- (3) 困難事例ケースの情報共有
- (4) 地域生活支援拠点研修会について
- (5) その他
令和4年度第3回拠点運営委員会での議題確認

■第3回 令和5年3月23日(木)

- (1) 地域生活支援拠点事業実施報告
- (2) 地域生活支援拠点システム 第2期に関する報告
 - ・2月24日 拠点研修会の振り返り
 - ・面的整備の具体的な取り組みについて
 - ・令和5年度の運営員構成について
 - ・活動報告書の今後の流れについて

地域生活支援拠点システム運営状況報告 (令和5年3月末時点)

- ・ GH 連絡協議会事務局の役割について
 - (3) 困難事例ケースの情報共有
 - (4) その他
- 令和5年度第1回拠点運営委員会での議題確認